

トピックス

女性の政治参画

日本は、世界の中でみると、女性の政治参加では後進国です。令和5年に発表された世界経済フォーラムの政治分野での男女平等は146か国中138位でした。

また、内閣府が作った「都道府県別全国女性の参画マップ〔令和4年作成〕」（地方議会編）でも大分県は市議会議員の女性割合が47都道府県中46位です。

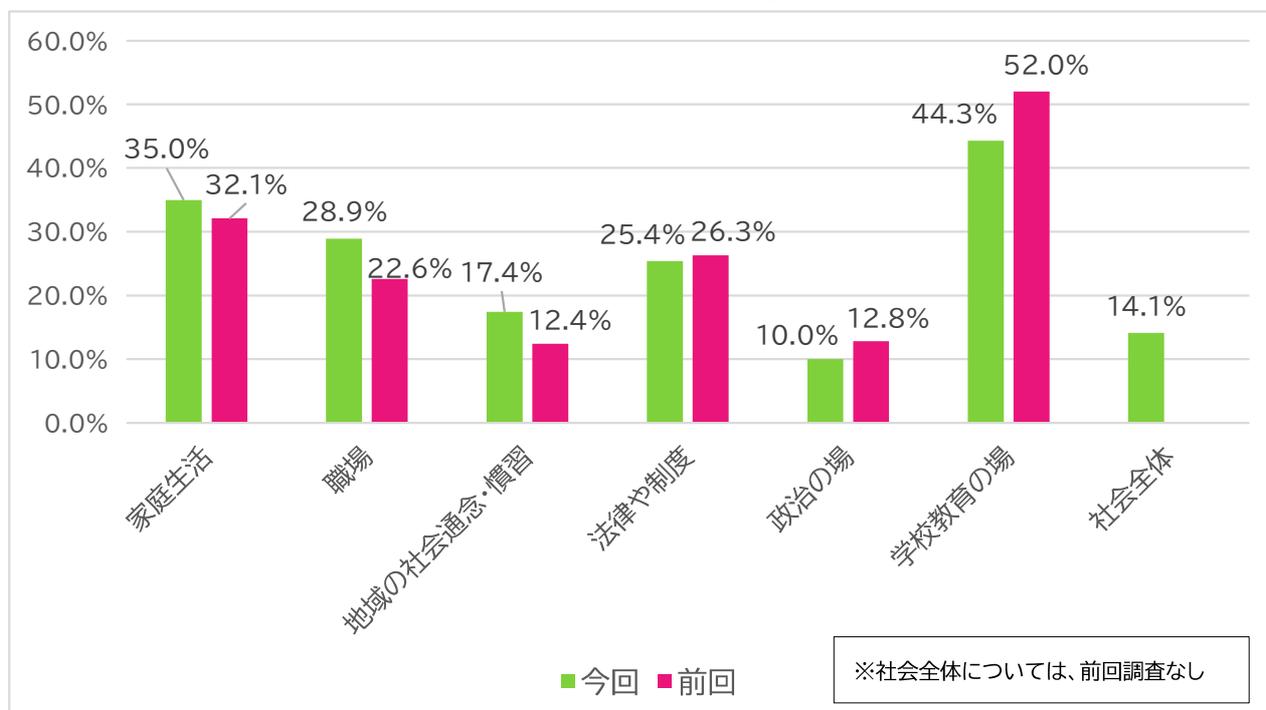
こうしたなかで、平成30年5月に公布・施行された「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」では、地方議会の選挙においても、男女の候補者ができる限り均等となることを目指すことなどを基本原則としています。令和3年に発表された内閣府「女性の政治参画への障壁等に関する調査研究報告書」では、立候補を諦める要因として、女性では「当選した場合、家庭生活との両立が難しい」や「自分の力量に自信が持てない」が男性より多くなっています。

また、平成30年に発表された「政治分野における男女共同参画の推進に向けた地方議会議員に関する調査研究報告書」では、女性地方議員の課題として「女性として差別されたりを進めるためには、こうした環境を変えることが必要です。

男女が平等であると思いますか

↓ 意見に基づいて以下のように修正した(質問に対する結果をわかりやすくした)

以下の7項目について、「男女の地位が平等である」と感じる人の割合



(資料/R4 市民意識調査)